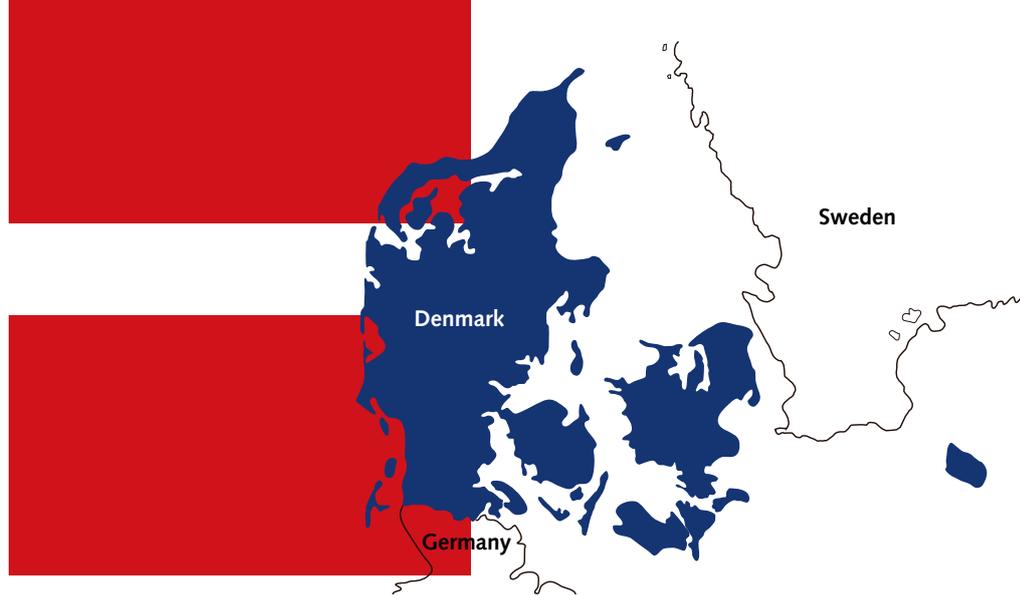




JAPAN
DENMARK
日本・デンマーク 百五十年
150 YEARS
2017



平成29年秋の特別展 | 日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念

日本とデンマーク

— 文書でたどる交流の歴史

Japan and Denmark: Valuable Records of the Historical Relations

平成29年 10月7日(土) → 11月5日(日) | 入場無料

- 期間中無休 ● 閉館時間: 月～水・土・日曜日・祝日は、午前9時45分から午後5時30分まで
木・金曜日は、午前9時45分から午後8時まで ※11月3日(祝・金)は、午後5時30分まで ※各日とも入場は、閉館時刻の30分前まで
- 主催: 独立行政法人国立公文書館 デンマーク国立公文書館
- 共催: 外務省外交史料館 ● 特別後援: 読売新聞社 ● 後援: 内閣府 デンマーク大使館
- 監修: 長島要一 コペンハーゲン大学DNP特任教授 村井誠人 早稲田大学文学学術院教授



日本・デンマーク修好通商航海条約(1867年)
デンマーク国立公文書館蔵

独立行政法人

国立公文書館

NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN



日本とデンマーク

—文書でたどる交流の歴史

Japan and Denmark: Valuable Records of the Historical Relations

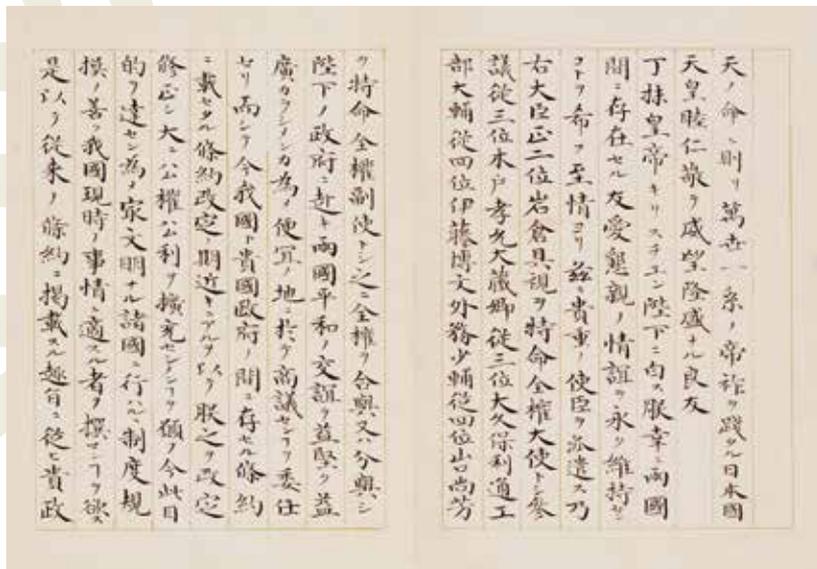
2017(平成29)年は、1867(慶應3)年に日本とデンマークの間に修好通商航海条約が締結されてから、150周年の記念の年にあたります。本展では、両国の150年にわたる友好の歴史を、交流の起点となった条約の原本をはじめ、日本とデンマーク両国の国立公文書館、デンマーク国立博物館、日本の外務省外交史料館等が所蔵する約80点の資料をもとにとります。



日本・デンマーク通商航海条約(批准書) | 1896(明治29)年 | 外務省外交史料館蔵
1895(明治28)年10月19日、1867年の条約を改正した日本・デンマーク通商航海条約がコペンハーゲンで調印され、その翌年に批准・公布されました。日本側の全権は赤羽四郎、デンマーク側はレーツス・トゥトでした。



アンデルセン直筆書簡 | 1834年 | デンマーク国立公文書館蔵
アンデルセンは奨学金を得て1833年から翌年にかけてイタリアを旅行しました。各地でスケッチを描き、それを手紙に綴ってデンマークの友人達に送っています。このスケッチはローマのボルゲーゼ公園にある「時計の館」で、アンデルセンはここで1833年のクリスマスを友人達と愉快に過ごしたと書いています。森鷗外の翻訳で有名なアンデルセンの最初の長編小説『即興詩人』(1835)は、イタリアを舞台としています。



国書委任状 | 1872(明治5)年 | 国立公文書館蔵
1871(明治4)年、明治政府が欧米に派遣した岩倉使節団は、最初の訪問国アメリカで条約改正交渉が難航し、以後訪れたヨーロッパ各国では、交渉を行うに至りませんでした。使節団が持参した「国書委任状」は、デンマーク側に渡ることなく、日本に持ち帰られました。



クレプスの古銭コレクションより「万延大判」 | デンマーク国立博物館蔵
1866年来日し、初期の三菱汽船会社等に勤め、岩崎弥太郎の右腕とまでいわれるようになったデンマーク人フレデリック・クレプスは、日本貨幣の収集家としても著名でした。金貨39枚、銀貨28枚、銅貨120枚からなるコレクションは1880年頃、デンマーク国立博物館に収められました。

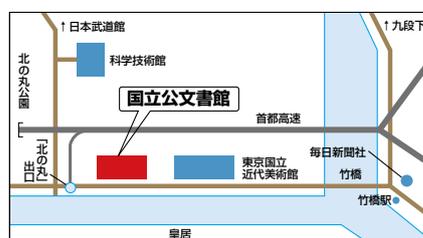
● 展示会HP・Twitter

HP:<http://www.archives.go.jp/exhibition/japan-denmark/index.html>
Twitter: @mermaidsan2017

● イベント紹介

平成29年10月14日(土) 13:30~ 近藤誠一氏講演会
10月20日(金) 11:00~ 展示解説会

※詳細は、上記展示会HPをご確認ください。



独立行政法人

国立公文書館

NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3番2号
TEL 03-3214-0621 <http://www.archives.go.jp/>
アクセス: 地下鉄東西線竹橋駅下車[1b出口] 徒歩5分